

映画上映会  
 1/9 13:00 開場  
 (土) 13:15 上映開始  
 場所: 小ホール

笑  
 あり  
 マス

これぞ青春

涙  
 あり  
 マス

「この」から始まった僕の冒険。  
 出逢った人は、皆、必死で、働いていて、  
 とてつもない人だ。

また、必ず会おう」と誰もが言った。  
 古坂智之 監督作品

主演 佐野 岳  
 杉田かおる 船田久作 塚本晋也 徳井 優 水木 薫 戸田昌宏  
 栗野未歩子 藤澤 真 角替和枝 古村比呂 田代富之 イッセー尾形

# 【またかな上映会 1/30】

小ホールで13:15から上映中 是非ご覧ください！



1 :03

小ホールで1/30(土)13:15から上映。是非ご覧ください！



©2013「またかな」製作委員会

2 :03



小ホールで1/30(土)13:15から上映。是非ご覧ください！

3 :03



小ホールで1/30(土)13:15から上映。是非ご覧ください！

4 :03



小ホールで1/30(土)13:15から上映。是非ご覧ください！

佐野岳  
イッセー尾形 杉田かおる  
古殿智之(監督) 喜多川泰(原作者)

5 :03



全国の中高生へ  
思いと涙の心温まる  
パリアフリー映画を...

「また、  
必ず会おう」と  
誰もが言った。

小ホールで1/30(土)13:15から上映。是非ご覧ください！

佐野岳 初主演映画

©2013「またかな」製作委員会

6 :03



★ 予告編 ★

TBS 11月  
18日 19時  
連続ドラマ

## 「またかな上映会」まとめ

メディア教育部 清田

### 1. 1/9(土) 小ホール

十分な宣伝や告知期間がない中、学校周辺の市民の方 3 名、保護者の方 4 名、高校生 2 名が参加していただきました。

保護者や市民の方の感想

#### 【中 1 の保護者】

「ゆったり落ち着いて見られてよかった」

「子どもにも安心して薦められる。うちの子の様に何事にも反抗的な子にやる気のない子に見て欲しい」

「静かに感動できる映画でした」

#### 【立命館保護者】

「落ち着いたトーンで大変見やすかった」

「優しい気持ちになる映画」

#### 【60 代市民】

「出合いが素晴らしい。出合いによって人は変わっていく所」

#### 【50 代保護者】

「なかなか心が温まる良い映画でした」

「バリアフリー映画を初めて見ました。目の不自由な方にも伝わると思います」

「主人公の成長がみてとれました」

「人情が伝わる良いストーリーでした」

#### 【生徒】

・非常に心が温かくなる作品だったと思います。特にこの作品で良かったと思うのは、主人公がありふれた高校生であると云うところでしょう。誰もが持っている「ウソ」と言う弱さを主人公がどのように受け止めて自身を成長させるのか。私自身と重ねて考えさせられる作品でした。

・誰もが持つ心の弱さ、視野の狭さを考えさせられる作品であり、これを見ると私もバックパッカーになりたくなりました。

・物語展開がややあっさりしている気もしますが、その分伝えたいことがストレートに出ていて一時も物語から離れられなかった。

・心に染みました。ガチです。

・一人旅したくなりました。もっと人と話したいです。

### 2. 1/30 (土) 小ホール

1 回目に参加した図書委員の生徒が是非もう一度上映し見ていただきたいと声を上げてくれたおかげで、高校図書委員会を開きメンバーへの宣伝と教室チラシ掲示案内をお願いしました。中学にもチラシ掲示を担当の先生通じしていただきましたが、高校では帰りの SHR で予告編を一斉放送し、宣伝をしてくれました。今回もクラブやサイエンスポスターセッション、中 3 リッツグローバルサミットの開催中ということもあり、見たくても参加できない声があがる中で、開催しました。 図書委員以

外での参加は数名でしたが、以下のような感想をいただきました。

**【感想】**

- ・来て良かったです。最後和也はどうなるのか気になりました。(高3)
- ・とても深いと帰った後を知りたいなと思った。
- ・亮平にカズヤが伝えるのが印象的でお金の一万円の使い道が他の道があってもよいと思った。(高2)
- ・最後の写真が印象的だった。あと面白かった。(中2)
- ・初めて見たけどとても面白かった(中2)
- ・最後まで見たかったです。(原作の)。トラックのおじさんがすごくいい人でした。

**【他の人に薦めるとしたらどんな点ですか】**

- ・一期一会を大切にしたいくなる映画だと思います。
- ・生き方を考えさせられた
- ・良い感じの映画
- ・人生に迷っている人

**【主催者へメッセージ】**

- ・とても素敵な映画でした。
- ・とても感動できました。
- ・とても素敵な話で主人公の気持ちに共感できました。

### 3. 高校3年生の授業

卒業テスト前のメディアクリエーションという授業(高3生徒25名)で、2回に分けて上映をしました。バリアフリーの映画であること、クラウドファンディングの仕組みのことを伝え、メディアラボというコンピュータ教室で視聴しました。以下が主な生徒の感想です。

**【感想】**

- ・人のつながりを分かりやすく描いた映画だと思いました。人間は冷たい人もいるけど、それでもみんな心の優しい温かい人間であることが伝わってきました。
- ・人と人とのつながりを大切に描かれていて、同じ高校生目線だったのでより見やすかったです。教えてもらうことが多く、とても考えさせられました。
- ・「また必ず会おう」という言葉が胸に来るなと思いました。
- ・人が生きていくのに嘘も必要だと思いますが、自分の人生は自分で決める必要があると感じました。
- ・なんだか僕も旅に出たくなりました。
- ・誰もバイバイとは言わず「またね」となるのは、例え初めて会った人であっても素敵だなと思いました。
- ・また会おうという言葉はすごく良い言葉だなと思いました。初めての時を大きく違う主人公はウソの旅行よりも中身の濃い旅行をしていると思います。
- ・出会いということから様々なことを学ぶ和也は私達のような学生には、共感できる部分もあり、今の自分の生活を考えさせられる映画でした。

- ・結構深い映画だと思った。
- ・人生を生きていく上での大切なことを学びました。特に柳下さんの場面は面白かった上に本当にいい話を聞けました。

#### 【他の人に薦めるとしたらどんな点ですか】

- ・人情溢れる映画。みんながもがきながらもこの世界で懸命に生きている姿を薦めたい。
- ・高校生の難しい心情を描き、主人公に対して厳しい人たちが多いけど実は大切なことを人生の先輩から教わるという映画です。
- ・人生の生き方を熱く語っているものが足りでした。うそから始まるストーリーみたいな感じです。
- ・人との温もりを感じられる映画でした。
- ・人と人の縁が良い映画でした。
- ・思春期で悩んでいる男の子が最後には立派に成長していく所です。
- ・現時点でおこっていることを随時短い分掌でナレーションが入るので変わっていて印象に残りやすかった。
- ・人との出会いの映画
- ・人と人との出会いの素晴らしさを分かりやすく教えてくれるいい映画です。
- ・香月和也は最初は嘘つきでダメな人間だったが、たくさんの人と人々が触れ合うにつれ、更生していき、生きていく上での大切なことを学べる映画であった点。
- ・ウソから始まった旅で人に出会うすばらしさと「また会おう」で別れるとても不思議で面白い映画だった。耳の聞こえない人や目の見えない人でも行動の説明があり良い映画です。
- ・高校生に向けての大切な映画！
- ・SNS や人とのつながりなどを感じられる映画

#### 【主催者へメッセージ】

- ・私たちは孤独でなく周りには支えてくれる人たちがたくさんいるということが分かり、とても心が温まりました。
- ・10代の私たちが見るべき映画だと感じました。
- ・人生について考えさせられるような作品でした。ところどころおもしろい話があって良かったです。
- ・おもしろかったです。最初はどんな映画なのかとあまり興味がない部分もありましたが、話が進むにつれ引き込まれていきました。
- ・とても面白い作品でした。映画しか見てないけど、原作も読んでみようと思いました。
- ・原作をどうやってこのナレーションをあらわしていたのか気になりました。
- ・心のこもった映画だと思いました。
- ・メッセージ性が強くて良かったです。

学校上映無償プロジェクトで支援いただいた方々のおかげで、参加者に満足していただけたのではと考えております。ありがとうございました。